

## 「目的から考える授業デザイン～“良い授業”とは何か?～」

### ●この講座の目標

- ・模擬授業体験や実践例の話題提供等を材料として、“良い授業”について考察する。
- ・他者と考えを共有し、対話することで授業改善のためのヒントを得る。
- ・今後につながる「人とのつながり」を得る。

### ●今日の流れ（予定）

#### 1、導入 15分

- ・話題① 授業デザインの前提
- ・アイスブレイク

#### 2、模擬授業 50分

- ・記憶のしくみを考える～脳科学は人を幸せにするか？

#### 3、グループワークⅠ 15分

- ・模擬授業の振り返り

休憩 10分

#### 4、話題提供 15分

- ・話題② AL型の目的
- ・話題③ 授業デザインの具体例
- ・話題④ 学校の価値とは

#### 5、グループワークⅡ 25分

- ・「板書」「ノート」「プリント」に関する個人ワーク
- ・「板書」「ノート」「プリント」に関するグループワーク

#### 6、グループワークⅢ 40分

- ・対話したいテーマの共有
- ・興味のあるテーマごとにグループをつくり対話

#### 7、質疑応答、振り返り 10分

●グループワークⅠ 模擬授業について

①模擬授業の振り返りを記入してください（良かった点、気になった点、疑問、気付きなど）

②模擬授業についてグループワークでの学び、気付き等を記入してください。

●グループワークⅡ 「板書」「ノート」「プリント」について

①「板書」「ノート」「プリント」についてご自身の授業に当てはまるものに丸をつけてください（複数回答可）。

- 1、板書をしている。
- 2、生徒に板書の写しをノートにとらせている。
- 3、生徒に板書の内容も含めてノートにメモを取らせている。
- 4、パワーポイント等のスライドを提示している。
- 5、スライドを紙もしくはデータで共有している。
- 6、ノートの形式や記入の仕方を指定している。
- 7、ノート提出をさせている。
- 8、オリジナルのプリントを配布している。
- 9、何らかの既製のプリントを配布している。
- 10、プリントを提出させている。

②上記以外で「板書」「ノート」「プリント」についてご自身の授業で実践していることがあれば記入してください。

③「板書」「ノート」「プリント」についてご自身の授業で実践していることの「目的」を記入してください。

④「板書」「ノート」「プリント」についてグループワークでの学び、気付き等を記入してください。

## ●グループワークⅢ テーマごとの対話

①対話をしてみたいテーマを挙げてみてください。

※自分が今直面している課題、より成長したいと思っていること、他の方の意見を聞いてみたいことなどから考えるとよいと思います。

②対話を行うグループのメンバーと対話のテーマを記入してください。

③グループワークでの学び、気づき等を記入してください。

【メモ欄】

## ●生徒主体の授業を考える視点の例

### ①課題の質

- ・知識獲得型
- ・知識活用型
- ・探究型

### ②教員の関わり方

- ・知識伝達（講義）
- ・ファシリテーター
- ・活動の補助
- ・壁紙

※「やり方 (doing)」と「在り方 (being)」という視点

※「他律」と「自律」という視点

※「内発的動機づけ」と「外発的動機づけ」という視点

### ③活動内容

- ・自分たちの力のみで進める
- ・教員からの講義があって、それを受けて自分たちで活動を進める。
- ・自分たちで活動を進めた後で、教員からのまとめの講義がある。
- ・個人で活動する。
- ・グループを組んで活動する。(ランダム or 恣意的 or 自由)
- ・個人活動、グループ活動をそれぞれが判断して自由に活動する。

### ④評価

- ・授業への関わり
- ・課題提出、ノート提出
- ・成果物作成 (レジュメ、スライドなど)
- ・プレゼンテーション
- ・定期試験

※「評価」をすることのメリット・デメリットは？

※その「評価」は授業の「目的」と合致しているか？

※「評価」をすべきもの、「評価」をすべきでないものは、どのように判断されるか？

### ⑤試験の設計

- ・知識確認 (穴埋め、一問一答)
- ・知識確認 (基本論述)
- ・知識活用型
- ・探究型